

## ■募集演題形式（発表形式）

- 一般口演／ポスター発表／ハイパーデモ を募集します。
  - \*三つの演題形式の学術的価値は同等と考えていますので、研究の性質に応じて、適切な発表形式を選択してください。
  - \*たとえば、詳細な図やデータを含む発表はポスターが、システムを実際に操作しながらモニター上で発表するのが分かりやすい場合はハイパーデモが向いていると考えられます。

## ■応募資格

- 筆頭発表者（論文筆頭著者）、共同発表者とも日本医療情報学会会員である必要はありません。
- 筆頭発表者は、全発表形式を通じて2演題まで応募することができますが、しかし、同一発表形式に複数の演題を応募することはできません。

### ※重複投稿の注意事項：

APAMI2009、および IMIA WG4 (SiHIS)2009 に投稿する論文の単なる和訳は、重複投稿として受理できません。

## ■応募手順

### (1)演題登録（期間：平成21年5月1日（金）～6月19日（金））

- 大会ホームページの演題登録ページ  
(<http://home.hiroshima-u.ac.jp/~humind1/comhi2009/japanese/presentation.html>)  
の「第29回連合大会（JCM129）」ボタンから、抄録・論文投稿システムを起動し、初期画面の「一般演題登録」ボタンを押して、演題登録を行ってください。
- いずれの発表形式も抄録を投稿してください。（和文800字以内、または英文1600字（半角）以内）

※投稿システムの操作マニュアルは、ログイン画面の「使用方法是こちら」でご確認ください。

### (2)査読結果の通知（～平成21年7月中旬頃）

- 応募演題は、プログラム委員会により査読が行われ、7月中旬頃に採否が通知されます。
- プログラム委員会の判断で、演題形式（一般口演／ポスター／ハイパーデモ）をご希望と異なる形式にさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
  - \*また、企画セッションでの発表が適当と思われる演題について、プログラム委員会から投稿者へ相談の上、企画セッションでご発表いただく場合もあります。
- 条件付採択や再査読となった投稿者は、プログラム委員会が指定する期日までに修正版を再投稿いただきます。再投稿がない場合は不採択となりますのでご注意ください。
- 採択された演題のタイトル、著者情報、抄録は「CoMHI in Hiroshima 2009プログラム・抄録集※1」に掲載されます。

※1）第29回医療情報学連合大会と共同開催される「APAMI2009」及び「IMIA WG4 (SiHIS)」のプログラム及び論文Abstractを含めた冊子。

### (3)論文投稿 (期間:平成21年8月10日(月)～8月31日(月))

●採択された演題については、論文集の原稿を執筆いただきます。論文投稿の要領については、  
<http://home.hiroshima-u.ac.jp/~humind1/comhi2009/japanese/presentation.html>  
の「第29回連合大会(一般演題)」ボタンから、抄録・論文投稿システムを起動し、初期画面の  
「[使用方法是こちら](#)」から、「[医療情報学会 論文投稿システム ユーザマニュアル Version1.1](#)  
(2009年8月10日)」をご一読ください。

●どの演題形式も、頁数は2頁,4頁,6頁のいずれかから選択ください。

●原稿には、英文抄録(※2)も記載していただきます。

●締切日時刻までに論文投稿のない演題は、取り消し扱いとなりますのでご注意ください。

※2) 英文抄録も、CoMHI in Hiroshima 2009 プログラム・抄録集に掲載されます。

#### ■発表形式

演題形式	発表形式、時間(期間)
一般口演	口演会場での発表 15分(発表10分、質疑応答5分) ※3
ポスター	1) 3日間のポスター展示(11/22-24)(A0サイズを推奨) ※4 2) ダイジェスト発表(口頭発表3分、 <u>質疑応答なし</u> ) ※5 3) ポスター前での立会い(時間指定) ※6
ハイパーデモ	1) 3日間の機器展示(11/22-24) ※4 2) ダイジェスト発表(口頭発表3分、 <u>質疑応答なし</u> ) ※5 3) 展示機器前での立会い(時間指定) ※6

※3) パソコン画面をプロジェクターで投影する形式を原則とします(詳細は後日広報)。

※4) ポスターの採用数が想定より多い場合は、「22・23日」と「24・25日」でポスターを入れ換える形に変更する場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

※5) ポスター、ハイパーデモは、一般口演と同様の形式で口演会場にて、発表内容の要旨をコンパクトにまとめた「ダイジェスト発表」(発表3分間、質疑応答なし)を行っていただきます。(一般口演と同様にプレゼン用ファイルを作成いただきます)

※6) 「※5)」に対する質疑応答を含め、ポスター、ハイパーデモの展示場所で「立会い」を行っていただきます。立会いの時間帯や回数については、プログラムが確定後にご案内します。

#### <優秀演題の表彰>

プログラム委員会で優秀な演題を選考し、医療情報学会に推薦します。各賞の受賞者は、**翌年度の春季学術大会**で表彰されます。

研究奨励賞 ※7	<u>筆頭著者が35歳以下である演題を対象とします。すべての発表形式が対象です。</u>
優秀口演賞 ※8	一般口演の演題 を対象とします。
優秀ポスター賞 ※8	ポスター発表の演題 を対象とします。
優秀ハイパーデモ賞 ※8	ハイパーデモ発表の演題 を対象とします。

※7) 3件程度を推薦します。

※8) 優秀口演賞、優秀ポスター賞、優秀ハイパーデモ賞は各1件以上、これら3つの賞をあわせて5

件程度を推薦します。

**<著作権・版権について>**

一般演題、企画セッション、いずれの場合も演題申込時の抄録ならびに論文集原稿の版権は日本医療情報学会に移譲されるものとします。それには、抄録集の作成と配布、論文集の作成と配布、およびこのいずれかを全体として将来再利用し、配布することが含まれます。著作権は著者に帰属しウェブ上で公開することについては著者の承諾を得るものとします。